

令和8年度第1回

依存症医療研修（薬物依存）

日時：令和8年10月17日（土）10：00～17：00

会場：大阪精神医療センター（枚方市宮之阪3丁目16-21）

対象：大阪府内の医療機関職員等

定員：100名

講義

「トラウマとアタッチメントから考える薬物依存症
—薬物がその人にとって果たしてきた役割—」

講師 少年院・加古川学園 法務技官（精神科医）

大阪精神医療センター ころの科学リサーチセンター 特別研究員

横路 優子 氏

プロフィール

2003年 国際基督教大学教養学部卒業

2014年 東海大学医学部卒業

神戸大学医学部附属病院で初期研修医

2016年 大阪精神医療センターで精神科医として勤務

2025年8月末 同センターを退職

2025年10月 少年院・加古川学園で法務技官

大阪精神医療センターころの科学リサーチセンター特別研究員として勤務

専門：依存症、司法精神医学



下記WEBサイトまたは二次元コードのリンク先の応募フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。

〔WEBサイト〕 <https://pmc.opho.jp/news/medical/202610170.html>

〔申込み締切〕 令和8年10月2日（金）

※定員に達し次第、上記期限に関わらず募集を締め切らせていただきます。





スケジュール

- 9:30 開場
- 10:00 開演
- 10:05 講義「トラウマとアタッチメントから考える薬物依存症 ―薬物がその人にとって果たしてきた役割―①」
講師 横路 優子 氏
- 10:55 「大阪精神医療センターでの薬物依存症治療の取り組み」
- 11:40 「当事者・家族の体験談から学ぶ」
- 13:00 昼休憩
- 14:00 講義「トラウマとアタッチメントから考える薬物依存症 ―薬物がその人にとって果たしてきた役割―②」
講師 横路 優子 氏
- 14:30 「大阪精神医療センターでの女性のためのリカバリープログラムの実践報告」
- 15:00 「問題解決しない事例検討会」
- 17:00 閉会



アクセス

- ◇京阪本線「枚方市駅」下車（①または②）
 - ①バス 「枚方市駅」
南口バスターミナル1番のりばからバスに乗車約7分
「中宮」下車すぐ
 - ②徒歩 約20分
- ◇京阪交野線「宮之阪駅」下車 徒歩約8分



修了証書について

- 医師または医療機関・医療法人に勤務する医療従事者（看護師、心理士、精神保健福祉士、社会福祉士、保健師、作業療法士、薬剤師等の専門職）の方でご希望の場合は、修了証書を交付いたします。
- 当研修の修了証書は、依存症専門医療機関の選定基準の一つである、厚生労働省の「依存症対策総合支援事業実施要綱」で定める「依存症医療研修」の受講を証明するものであり、永年有効です。
- そのため、複数回研修にご参加された場合でも、修了証書は一枚のみの交付となります。
- 研修当日、10分以上の遅刻や早退、途中退室があった場合は、修了証書を交付できませんのでご注意ください。
- 修了証書交付については、研修会終了後に事務局がご案内いたします。

※ 詳しい依存症専門医療機関の選定要件については、下記をご覧ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o100040/chikikansen/izonshou/index.html>



【問合せ先】

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 事務局：山ノ内
TEL：072-847-3261(代) Eメール：izn_opmc@opho.jp

※本研修は、厚生労働省の『依存症対策総合支援事業実施要綱』で定める「依存症医療研修」です。
※本研修は大阪府、大阪市、堺市の共同事業であり、大阪精神医療センターが委託を受け実施します。